


広報

しんち

11

1996. No.305



カッコイイでしょ！

10月10日に開催された町民運動会で
保育所年長児によるみこしゆうぎ
(関連記事 P6～P7に掲載)

研修日記

地球ってすごい!!

「ウアーすごい、地球ってなんですよ。いんだらう。カナダ、ナイアガラフォールズ到着の第一印象です。他人の物指し自分の物指しそれぞれ寸法がちがうけれど、でもここに立つて計る物指しは、二十人みんな同じ自然の不思議さ、驚きと感動、物すごい迫力に圧倒されてしまいました。それではここで研修の出発から帰国までの事務局の綴ったノートをひらいてみます。

※9月28日

第一日目、町長、議長、他大勢の皆さんの見送りを受け、成田へと十三時間の空の旅。日付変更線通過、トロント到着です。

※9月29日

第二日目、カナダとアメリカの国境にまたがるナイアガラの滝、高さ五四尺、幅六七五尺、水量一分間一億五、五〇〇リ。興奮と感

激で言葉は単語だけ「すごい、すごい」。世界各国の観光客が訪れるこの地にいき街、タバコのすいがら一つも落ちていませんでした。

※9月30日

第三日目、午前公式訪問ユニテッドウェイ、ボランティア事務所で本場ボランティアの説明を受け三班に別れてボランティア活動。日本から持参したカップウ



▲ナイアガラ滝の水しぶきを体全体にうけてノ



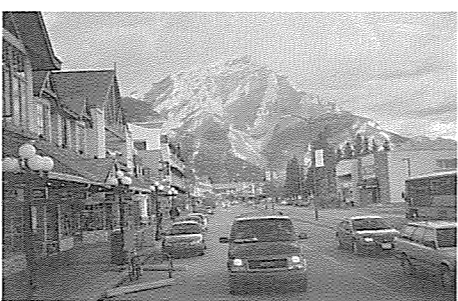
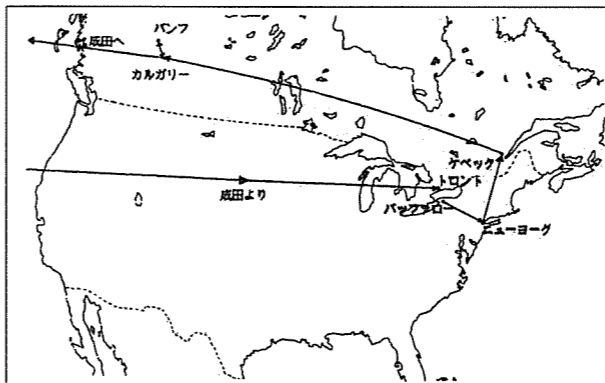
第6回町民の翼報告集

壮大な自然環境に感動・感動 また感動

六回目をむかえた海外研修、町民の翼が九月二十八日に出発し十月六日、団員二十人全員が無事に帰国しました。

研修先は、アメリカ合衆国とカナダの二カ国。九日間にわたり、市民生活や産業、文化、歴史、自然環境などについて、研修するとともにボランティアを体験しながら、多くの知識を深めてきました。

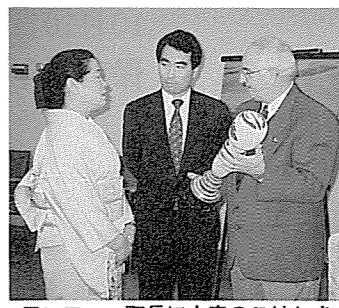
今回は、団員の皆さんが研修してきた事柄についてまとめていただきました。



▲バンフ町には電柱は一本もなく、地下埋設

団長あいさつ

目黒 靖
(小川)



モンマニー町長に土産のこけしを贈呈する目黒団長

出発当日、大勢の見送りを受け、改めて団長としての任務の重さに身が引き締まる思いでした。

最初の公式訪問は、ニューヨークのユニテッドウェイボランティア団体の事務所です。ここはニューヨーク全域の基金を集め、各施設に給付しているところです。私たちはこの事務所の紹介で孤児院など三カ所に別れてボランティアをさせていただきました。

第二の公式訪問はカナダのモンマニー町という、人口一万二千人のセントローレンス河に沿ったおとぎ話に出てくるような静かで美しい町並みです。

この町は白がんといわれる

※10月2日
第四日目、世界を動かすニューヨーク。空へ空へと伸びる高層ビル、一本の電柱も建っていませんでした。すべて地下埋設のようです。町並み景観抜群でした。この日は飛行機とバスでケベック州へと移動です。

※10月3日
第五日目、公式訪問。モンマニー町役場、人口一万二千人の自然環境保全の素晴らしい町です。議場で町長、総務課長、産業課長他の課長さんの出迎えを受け、おまけに地元新聞社の取材も二社、びっくりしました。浄水場、下水処理施設等公共施設を長時間にわたり視察。ちなみに団長の目黒靖さんは礼装の着姿での訪問です。

※10月4日
第六日目、パンフ公園管理局訪問。地域住民の意識や、動植物の保護、日本の考え方とはスケールが違います。説明をして下さいましたパンフに住んでる白木さんは自然環境問題にものごくバイタリティで行動している日本人でした。

※10月5日
第七日目、パンフ公園管理局訪問。地域住民の意識や、動植物の保護、日本の考え方とはスケールが違います。説明をして下さいましたパンフに住んでる白木さんは自然環境問題にものごくバイタリティで行動している日本人でした。

※10月6日
第八日目、研修も終了、帰国の途。感動、感動の連続でした。

※10月7日
第九日目、飛行機の遅れで午後十一時に農村環境改善センター到着、全員元気。今回の研修では多くの人々に沢山のご協力をいただきました。

※10月3日
第六日目、ケベック州からアルバータ州の移動です。ロッキーマウンテンの中心地バンフ、小さな町ですが大自然が雄大な美しい町です。

「カナダ」...とでもすばらしい国です。でも私たちは新地町が大好きです。自然、人と人との交流、何事にも前向きな考え方。今それが一番大事に思います。そして今回、海外研修に参加させていただいたことを団員一同深く感謝します。ありがとうございます。

ありのままの自然を未来に

林 ナミ子 (上真弓)



カナダの西部に位置するバンフ町は、ロッキーのふもとに抱かれた人口8,000人の小さな町で、ロッキー観光の拠点とするカナダで最初の国立公園です。建築物の高さや外壁の色などを統一し、大変きれいな大自然の都会といった印象でした。国道沿いにはボウ川が流れておりその周辺には針葉樹林、近くにロッキーの山々、青白い氷河、ため息をつきながら大自然の雄大さを満喫してきました。また、道路沿いには、エルクという動物が草をほうばむ光景もあり、私たちをなごましてくれました。またバンフ町から60kmほど行くとロッキーの宝石ともいわれる湖、レイクルイズや白銀の氷河を写したモレーンレイクなど、神秘的な光景に感動しました。

国立公園を見学して感じたことは、動植物の保護、人間との共生のために様々な工夫や規制をしていることでした。例えば、動物に絶対餌を与えないことや熊などにゴミ箱を荒らされない工夫、そして動物の横断用通路などを設置して動物を保護しています。また、密猟などで逮捕された場合、1万ドルから15万ドルの罰金が課せられます。

バンフ国立公園では観光地としての役割を果たしながらも手を加えないで大自然を保持していることでした。世界自然遺産として、今後もありのままの自然を未来に引き継いでほしいと願っています。

人種を越えたボランティア

鈴木 美喜子 (富倉)



私たちが訪問したユニオン神学校は、ボランティアで有名な学校で、遠い日本から来た私たちを暖かく迎え入れてくれました。学校の説明を聞いた後、私たち全員はカッポウを着ると、子供たちと一緒に汗だくになって遊ぶグループ、日本から持っていった折り紙をプレゼントし折り方を教えているグループ、給食の献立や衛生面をチェックしたりしながら皆、限られた時間を有効に使っていました。

現在のアメリカ社会の抱える問題は、ティーンエイジの主婦、麻薬の問題、移民難民の受け入れ、失業など様々ですが、国を越え、人種を越えて困っている人を助け励ますボランティア精神は、こういう国がら子供の頃から学校で教えているそうです。

ボランティアの団体はニューヨークだけでも市内5区に700件を超える保健、人的サービス機関を設置しているそうです。半日のボランティア経験でしたが、広大なアメリカ社会の風土を背景に、都市の活力と様々な社会問題に立ち向かうエネルギーを肌で感じることができました。海外研修の機会を与えていただいた新地町の皆さんに感謝します。

自然と環境の連携の大切さ

高橋 トシイ (新地町)



私たちは自然環境保全と地域の連携、環境保全活動のすぐれているモンマニー町を訪ねました。町長さん始め数名の職員に出迎えをうけ、緊張の中にも和やかな一時を過ごすことができました。

この町は山林が多く、世界中に木材を輸出しています。日本にも2×4住宅(ツーバイフォー)をかなり輸出をしているということですが、伐採や植林について長期計画を立てて行っているの、環境的保全に心配ないとの説明でした。また、私たちは浄水場を見学しました。私たち主婦にとって最も関心のある水道料金について聞くと、家庭にはメーターがなく年間17,000円位ということで、主婦にとってうらやましい限りでした。工業用は使用分徴収するようです。それから私たちは、メイプルシロップがとれるカエデ林を歩いて貯水池まで足を延ばしましたが、美しい自然と豊富な水との連携がされているといった感じでした。浄化された水はモンマニー町の人々を潤し、そしてあのすばらしいセントローレンス河へと流れています。自然と環境の連携の大切さを痛感してきました。



日本から持参したカッポウを着て、難民の英語指導学級でボランティアを視察



モンマニー町長を囲んでの昼食会



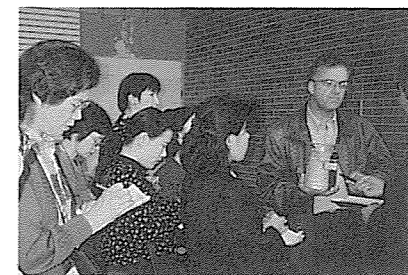
日本の「かごめ、かごめ」をして大喜びする子供たち(孤児院で)



ボランティア先 孤児院の前で



国連本部訪問 この日は世界経済会議中で議場の傍聴はできませんでした



モンマニー町環境課長の説明で浄水場を視察



バンフ国立公園の野性のエルク
警察騎馬隊



バンフ国立公園に置いてある鉄でできたゴミ箱

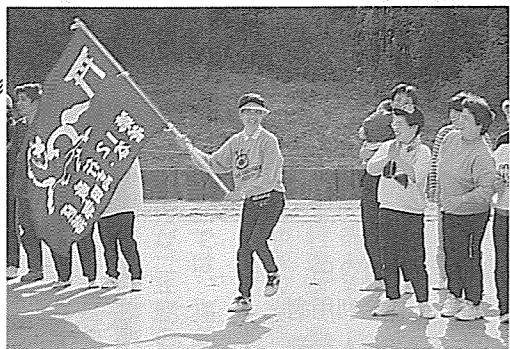


研修の最終日 団員の岡田慶子さん?歳の誕生日 バンフスプリングホテルの宿泊の皆さんから拍手、拍手で祝福して戴きました

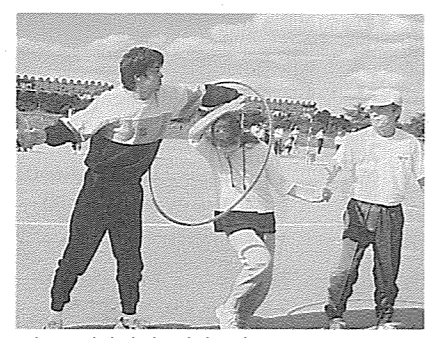
第25回

町民運動会

P·H·O·T·O·G·A·L·L·E·R·Y



フレー、フレー!!応援にも気合いが入ります



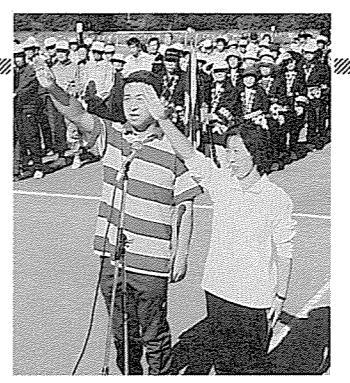
ちょっとうまくいかない



もう…腰が痛いよ!!



手作りのみこしをかついでワッショイノワッショイノ



選手宣誓する島米七さんと菊地和英さん(第5区)



全力で力走



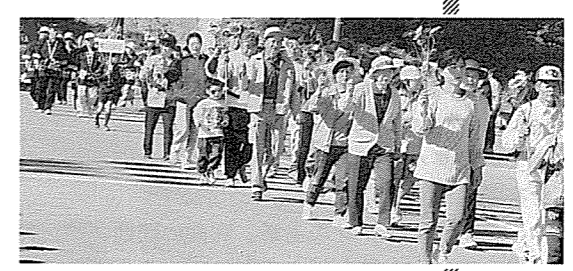
私は誰でしょう?



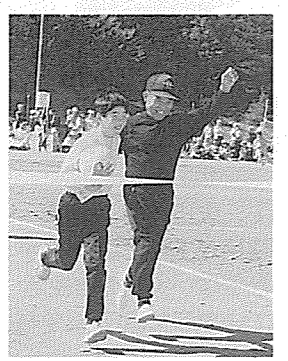
おじいちゃんと走るのうれしいな



お母さんとのダンスは楽しいね



ヒマワリの花をかかげて選手入場(第6区)



やったね! 一位になったよ



体育指導委員の協力のもとスムーズな進行ができました



シンティア先生とお手をつないで 町長さんががんばって!!



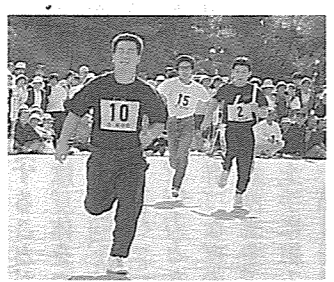
ほく、カッコイイでしょ



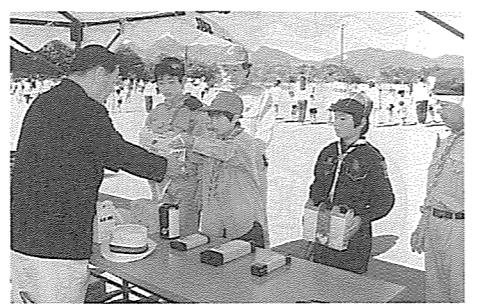
特養ホームの皆さんも参加しました



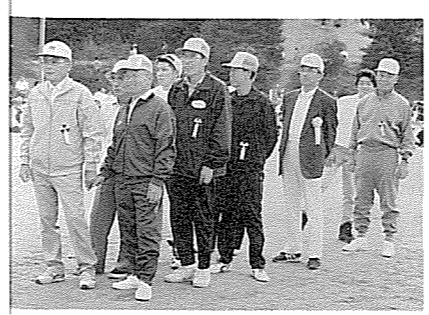
尚英中ブラスバンド部によるショータイム



200メートル走は、さすがにつらいよ!



募金を手渡すボーイスカウト



今日の区長さんはスポーティにきめてる!!



国際交流の皆さんも参加しました

十月十日、青空がすみきった秋晴れのもと、第二十五回町民運動会が町民運動場で開催され、約三千三百人が参加しました。行政区対抗では、一位が第八行政区(小川)、二位が第一行政区(沢口、鉄炮町、大山田)、第三位が第五行政区(岡)という結果でした。

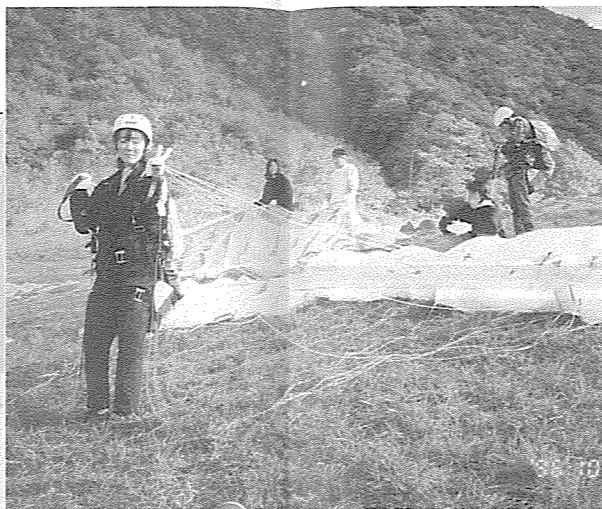
スポーツでふれあいを楽しむ秋

The Photo Scramble



特養 デイサービス大運動会
『どんな魚が釣れたかな』

第3回特養デイサービス大運動会が10月3日、勤労青少年ホームで開かれ、デイサービス利用者やその家族、ボランティアをふくめて100人が参加しました。参加者はゲームなどを楽しんでいました。



青年学級 パラグライダーで大空を舞う

公民館で主催する青年学級でパラグライダー一日体験飛行が十月二十七日、セケ宿スキー場で行われ、七人が参加しました。はじめに、インストラクターから基本的動作の指導を受けた後、待ちに待ったシヨートフライトに挑戦！参加者は不安と期待が交差する中、初めての飛行体験を楽しんでいました。



教育フォーラム

第四回新地町教育フォーラムが十月二十六日、農村環境改善センターで開かれ、PTAや学校関係者百十人が参加しました。フォーラムでは、福島大学行政社会学部境野教授が二年間のアンケート調査をもとにして基調講演。その後、参加者による活発な意見交換が行われ、大きな課題である子供の育成について熱心に話し合いがなされました。

子供の育成を考える



これで災害対策は万全?!

新地町総合防災訓練が10月27日、第13行政区を対象に行われ地区住民や消防団員など700人が参加しました。訓練は大地震発生を想定して、火災防ぎょ訓練、救助訓練、応急救護訓練など住民が主体となって行われました。いつ起こるか分からない災害の自主活動を参加者は真剣に取り組んでいました。



心に響くメロデー 観客を魅了

ふれあいコンサートが10月中学校体育館で開かれました。ラ教室管弦楽団の演奏が「メロデー」など8曲を披音色が観客を魅了させていま

15日、尚英オーケストラ「メロデー」露、美しいした。



加藤登さん(岡) 県林業コンクールで県知事賞

樹苗園を営んでいる加藤登さん(岡)が、福島県林業コンクール山林苗畑部門において県知事賞を受賞し、10月26日福島県林業試験場で表彰されました。

「んこちは保健婦です」

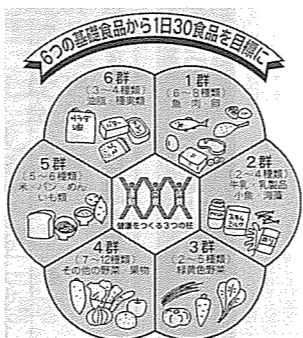


主任保健婦 島山美雪

上手に食べて 体の内から美しく

健康で豊かな生活を維持するためには、第一にバランスのとれた食事をするのが基本です。食事には、体をつくる作用(一群、二群)、体の調子をととのえる作用(三群、四群)、働く力や体力となる作用(五群、六群)などのいろいろな働きがあります。六つの基礎食品を上手に組み合わせ、一日三十品目を目標にできるだけの食品を食べるようにしましょう。

バランスのくずれた食事をすると、からだの調子もくずれてきます。さまざまな病気を引き起こす原因にもなります。健康で豊かな生活を送るために、食品は上手に選んで食べましょう。



母子保健計画を 作成中

現在町では、「母子保健計画」を作成中です。十二人の委員の方に「新地町に住んでいる母と子がどういう暮らしができたらいいか」ということで話し合ってもらっています。話し合いは、二回まで終了し、いろんな意見がだされました。この後、さらに三回の話し合いを開く予定です。

母子保健計画策定委員

- ▼歯科医師 渡辺祥三郎
- ▼母子保健推進員 目黒トミユ
- ▼つくしんぼ教室 山内雅子
- ▼若妻会 菊地和枝
- ▼保健指導員会 目黒ユキ子
- ▼食生活改善推進員会 目黒禮子
- ▼行政 区長会 寺島幹雄
- ▼婦人会 斎藤良子
- ▼町民の翼 飯土井繁勝
- ▼家庭教育相談員 森祥子
- ▼主任児童員 斎藤賢一
- ▼町保母 岡田美香子

新地燃える!

ガンバ!!

皆さんの声援よろしくお願ひします

第八回ふくしま駅伝が十一月十七日、白河総合運動公園陸上競技場から福島県庁まで十五区間にわたり一〇二・五キロのコースで開催されます。

今回の新地町チームは、一般が三人、高校生が三人、中学生が八人の、中学生を主体とした若さみなぎる明るいチームです。日下憲生キャプテンを中心としながら、ゼッケンナンバー六十番を目標順位に掲げ、六十位以内を目指し日々練習に励んでいます。今回は九十市町村のうち、八十八市町村が参加します。強豪チームを相手に力走する新地町チームを皆さん応援してください。新地勢頑張れ! 燃えろ!



▲若さあふれる選手の皆さん

〈新地町チームメンバー〉

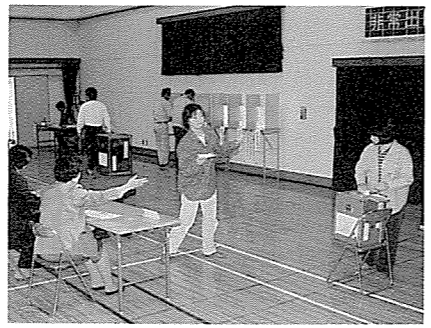
区分	氏名	
監督	林 浩徳	
コーチ	高 口 泰	
1 区	荒 紀 恵	尚英中学校2年
2 区	太 田 久仁子	尚英中学校3年
3 区	日 下 憲 生	一般
4 区	石 田 和 之	一般
5 区	伏 見 正 樹	尚英中学校3年
6 区	早 坂 温 史	尚英中学校3年
7 区	荒 和 久	尚英中学校3年
8 区	荒 卓 也	尚英中学校1年
9 区	目 黒 洋 平	尚英中学校1年
10 区	加 藤 友 紀	相馬女子高校1年
11 区	遠 藤 充	一般
12 区	鈴 木 健 志	相馬高校1年
13 区	大和田 一彦	一般
14 区	寺 島 春 奈	尚英中学校3年
15 区	加 藤 正 司	相馬高校1年



町長日記
荒 和英

日	月	日	内容
11	10	日	町民運動会
11	10	日	町民運動会
7	日		県下農業委員会大会議案 審議会 県土地改良政治連盟役
4	日		秋田県能代議会来庁 相馬地方議会職員球技大会
2	日		常磐道東北中央自動車 道整備促進陳情
1	10	28	教育委員辞令交付 町職員辞令交付 公立相馬総合病院職員 辞令交付
27	24	22	27日 相馬中核工業団地視察 24日 国保ゲートボール大会 22日 団大会
20	20	9	20日 高速道路整備陳情 9日 姉妹都市スポーツ少年 大会

衆議院議員総選挙



投票率 71.73%

衆議院議員総選挙の投票が十月二十日に行われ、同夜全国一斉に開票されました。新地町における投票結果は、有権者数六千九百九人中、投票者数四千九百五十六人で投票率は七一・七三%となりました。(小選挙区選挙)

●投票率等(衆議院議員小選挙区選挙)

有権者数			投票者数			棄権者数			投票率		
男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
3,321	3,588	6,909	2,378	2,578	4,956	943	1,010	1,953	71.60	71.85	71.73

●衆議院小選挙区選出議員選挙

候補者氏名	得票数
いしはら 健太郎	1,446
岡崎 勝男	224
佐藤 つねはる	628,004
佐藤 たつお	2,504,995
計	4,802,999

●衆議院比例代表選出議員選挙

政党名	得票数	政党名	得票数
新進党	1,488	民主党	346
社会民主党	489	自由連合党	69
新社会党	92		
自由民主党	1,865		
日本共産党	290	計	4,639

●最高裁判所裁判官国民審査

氏名	罷免を可とする投票数	罷免を不可とする投票数	氏名	罷免を可とする投票数	罷免を不可とする投票数
福田 博	332	3,928	河合伸一	307	3,953
藤井正雄	328	3,932	高橋久子	327	3,933
尾崎行信	324	3,936	根岸重治	291	3,969
遠藤光男	326	3,934	井嶋一友	283	3,977
千種秀夫	333	3,927	計	2,851	35,489

寄付・慰問・奉仕

- 社会福祉協議会へ
 - ・故菅野浩治さんのご遺志として菅野銀美さん(菅谷町) 10万円
 - ・故水戸チヨコさんのご遺志として水戸樹一さん(新地町) 10万円
- 特養新地ホームへ
 - ・荒幸子さん(中里) 紙おむつ段ボール 2箱
 - ・佐々木トクさん(高田) 洗剤2箱
 - ・小野トシさん(小川) プリンヨーグルト 72箱
- 寺島昭幸さん(城内)
 - ・新米4升
- ボランティア
 - ・特養ボランティア 21回
 - ・レマンの会 2回
 - ・JAすずらん 3回
 - ・新地高校家庭クラブ 5回
 - ・駒中老人クラブ 4回
 - ・役場女子職員 21回



母と子の健康

健康調査等	対象者	日(曜)	受付時間	場所
母子手帳交付	妊娠とわかったらなるべく早く交付を受けよう	11/15(金) 12/6(金)	9時~10時	新地町場
3ヵ月児健診	平成8年6月21日~平成8年8月17日生	11/15(金)	13時~13時15分	新地町 母子健康センター
1歳児相談	平成7年9月~平成7年10月生まれ	11/13(水)	9時45分~10時	
2歳児歯科健診	平成6年7月~平成6年9月生まれ	11/21(木)	13時~13時15分	
10ヵ月児健診	平成8年2月~平成8年3月生まれ	12/2(月)	13時~13時15分	
1歳6ヵ月児健診	平成7年4月~平成7年5月生まれ	12/9(月)	13時~13時15分	

公民館・勤労青少年ホーム

こよみ 11月10日~12月9日

- 11月
- 11(月) 太極拳(午前9時30分~ 勤労青少年ホーム)
 - 12(火) 手編教室(午後1時30分~ 勤労青少年ホーム)
 - 12(火) 生花教室(午後7時~ 勤労青少年ホーム)
 - 13(水) 生花教室(午後1時30分~ 新地公民館)
 - 13(水) 書道教室(午後1時30分~ 駒ヶ嶺公民館)
 - 13(水) ワープロ教室(午後1時30分~ 新地公民館)
 - 14(木) 観海大学(午前9時30分~ 新地高校)
 - 14(木) 着付教室(午後1時30分~ 駒ヶ嶺公民館)
 - 15(金) 料理教室(午前9時30分~ 駒ヶ嶺公民館)
 - 15(金) 墨絵教室(午後1時30分~ 勤労青少年ホーム)
 - 16(土) 3B体操(午後1時30分~ 新地公民館)
 - 19(火) 気功体験(午後1時30分~ 新地公民館)
 - 20(水) ワープロ教室(午後1時30分~ 新地公民館)
 - 21(木) 手編教室(午後1時30分~ 駒ヶ嶺公民館)
 - 21(木) 青年学級(午後7時30分~ 新地公民館)
 - 22(金) ことぶき大学(午前9時30分~ 新地公民館)
 - 22(金) 墨絵教室(午後1時30分~ 駒ヶ嶺公民館)
 - 26(火) 手編教室(午後1時30分~ 勤労青少年ホーム)
 - 27(水) 観海大学(午後1時30分~ 新地高校)
 - 27(水) 生花教室(午後1時30分~ 駒ヶ嶺公民館)
 - 28(木) 手作り夢ランド(午前9時~ 新地公民館)
- 12月
- 4(水) 書道教室(午後1時30分~ 駒ヶ嶺公民館)
 - 4(水) ワープロ教室(午後1時30分~ 新地公民館)
 - 5(木) 手編教室(午後1時30分~ 駒ヶ嶺公民館)
 - 5(木) 青年学級(午後7時30分~ 勤労青少年ホーム)

●新地町役場 ☎ 62-2111
FAX 62-3194
●新地公民館 ☎ 62-2085
(FAX兼用)

案内

平成9年度
保育所入所申請

町では、満1歳(平成9年4月1日までに満1歳の幼児を含む)から就学前の子供たちをおあずかりします。入所を希望する方は、各保育所で入所申請をしてください。申請用紙は、各保育所、役場窓口にあります。(在所児は、児童に申請用紙を渡します)

◆持参するもの

認め印、健康保険証(家族全員)、母子手帳、申請書
※当日は、お子さんの発育状況

お知らせ

●定員・申請日時

保育所名	定員(人)	申請日	受付時間
新地	150	11月25日(月)	午前9時 午後4時
浜	90	11月26日(火)	
駒ヶ嶺	90	11月27日(水)	
福田	90	11月28日(木)	

◆留意事項

- ①新地町民で、保育に欠ける児童であること。
- ②特別児童扶養手当などを受給の方は申し出てください。
- ③申請書には、民生(児童)委員の署名、捺印は必要ありません。

◆問い合わせ

新地保育所 ☎22277
浜保育所 ☎3130
駒ヶ嶺保育所 ☎3009
福田保育所 ☎3595

みんなで育てよう
地域の認定農業者

11月は農業経営基盤強化促

平成9年版
農業日誌予約受付中

平成9年版農業日誌の予約を受け付けます。

◆主な内容

◆知っておきたい農業経営参考資料(主な制度金融の概要、農業者年金制度の概要、農林水産省育成農作物新品種など)

◆月々の生活メモ、料理記事
予約特価 1,380円

申し込み
役場産業課 ☎内線64

パートタイム
何でも相談

11月1日から10日は「パートタイム労働週間」です。県ではこの期間中、「パートタイムなんでも相談ダイヤル」を開設し、労働問題に関する相談を受け付けます。労働条件や労働問題で悩んでおりましたら気軽に電話ください。
問い合わせ
原町中小企業労働相談所 ☎1142

募集

公立相馬総合病院
准看護学院生徒

公立相馬総合病院付属准看護学院では、来年4月に入学する生徒を募集します。

募集人員 20人

願書受付期間
平成9年1月6日～

試験日時
平成9年2月3日
午前9時～

試験場所
公立相馬総合病院
付属准看護学院

試験科目
国語、数学、社会、
作文、面接

提出書類

入学願書・履歴書・最終学
校長発行の調査書・最終学

校の卒業証明書または卒業見込み証明書・身体検査書・入学検定料5,000円・郵便番号、住所、氏名を記入し、80円切手をはった返信用封筒

※郵便で用紙を請求する場合は190円切手を貼った宛先明記の角形3号の返信用封筒を同封してください。
問い合わせ・申し込み
〒976 相馬市新沼字坪
ヶ迫142 公立相馬総合
病院付属准看護学院
(☎5101・内線175)

福島県総合衛生学院
医療養成施設学生

職種 歯科衛生士、歯科技
士、臨床検査技師
募集人員 各20人

願書受付期間
平成9年1月10日
12月24日

試験日
平成9年1月30日
平成9年1月31日

問い合わせ

県医療福祉課看護係
(☎0245217222)

町民バレーボール
大会出場チーム



試合日 11月23日(出)
場所 尚英中学校体育館
種目 一般男女混成9人制バレーボール

消息



▷出生(届出は14日以内に)
おめでとうございます。

(子供)	(親)	(地区)
北至(子) 将美(親) 真(地区) 雛(地区)	佐々木 康 則 小 川 荒 智 信 木 崎 安 田 清 克 駒ヶ嶺 林 広 明 新地町	

▷死亡(届出は7日以内に)
おくりあげます。

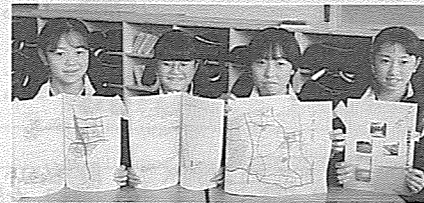
(死亡者)	(年齢)	(地区)
阿部 幸喜 65歳 上ノ町		
平光 直 87歳 作田		
水戸 七 78歳 新地町		
黒長 七 89歳 明地		

※この欄に掲載を希望しない方は、届出のときに申し出てください。

水道修理工番業者

11月4日～10日	(株)トヨー建設	☎7030
11日～17日	(有)加藤設備工業	☎3454
18日～24日	岡元設備工業	☎2483
25日～12月1日	(有)サンリット工業	☎2346
12月2日～8日	(有)菊地建材店	☎6181
9日～15日	佐藤水道設備	☎3492

新地町都市マスタープラン
全戸に配布
皆さんご覧ください!!



都市マスタープランがこのほど完成しました。今回作成されたものは、新地町の将来に向けた都市計画を20年先の中長期目標としたもので、快適で住みよい環境の整備を推進目標にかけられています。

問い合わせ 役場都市計画課 ☎内線33

催し

わくわくランド

ふれあいミニ動物園

新地発電所わくわくランドでは、次により「ふれあいミニ動物園」を開催します。ウサギやモルモット、ヒヨ

チーム編成
行政区単位で1チームに女子3人以上、ただし18歳以下の方は2人以内
申し込み期日 11月8日(金)
問い合わせ
事務局 水戸誠 ☎2321
新地公民館 ☎2085

コなどの小動物を触ったり、抱いたり、身近な動物たちとのふれあいを楽しんでみませんか。
ご家族おそろいで遊びに来てください。
日時 11月17日(日)
午前10時～午後3時
場所 わくわくランド屋外
内容 動物の種類
15種100頭程度
(ヒツジ、ウサギ、モルモット、ハツカネズミなど)

問い合わせ
相馬共同火力新地発電所内
わくわくランド ☎4722



保育所から こんにちは



福田保育所

空は青く、いい天気！保育所のまわりは自然の宝庫。年長組さんが、小さい組のお友だちの手をつないで、やさしく面倒をみながら歩きます。スキの群生をかきわけて進むと、チクチクイガイガ。枯れ草の中に隠れているバッタ、イナゴ、たくさん見つけました。

遊んだ後は、集めてきたものを使って、スキの人形、フクロウ、ネコジャラシのリース、落ち葉の首飾りなどで楽しんでいきます。

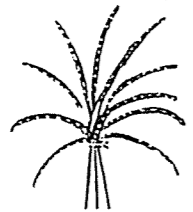
出来上がったものは、部屋飾りにしています。祖母との秋の遠足では、虫や草花の名前を教えてもら

『小さな発見 驚きがいっぱい』

うなどして自然と親しみながら、ゆったりとした時間を過ごすことができました。

木枯らしの吹く前にこれからも散歩に出かけ、足腰をききたえたり、広いところで思いきり身体を動かしたりして、風邪に負けない体力作りをしていきたいと思えます。

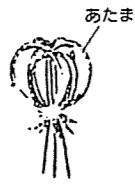
スキのふくろう作り方



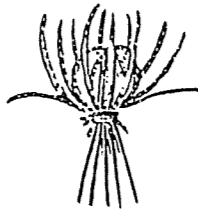
①すずきを2、3ぼんあつめて、くまはのさかいめをいとでしぼる。



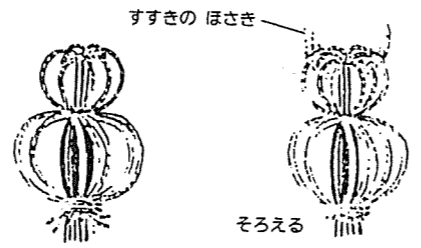
②ほのさきをまるめていとでしぼる。



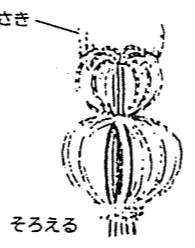
③あたまのできあがり



④5、6ぼんのすずきを、③のまわりをかこむようにしていとでしぼる。



⑤④でしぼったすずきのほをしたにまるめていとでしぼる。これでからだのできあがり。



⑥ほさきをきってそろえ、ほをみじかくきったものをみみにする。きのみなどでかおをつくる。

今月の行事

祖父母交流会（収穫祭）
保育所解放日
誕生会
入所申請受付

28日 福田保育所
27日 駒ヶ嶺保育所
26日 浜保育所
25日 新地保育所

町の文芸

新地短歌会

白鷺の群れて中州に飛び交へる初秋の松に見えかくれして
荒 よしの
きれぎれの夢に目覚めし病床に幼は吾を覗きて笑みぬ
荒 洋子
春早に時きし芙蓉の丈ひきて白露の朝に黄花咲き初む
大須賀 しづ
減反の田を彩りて咲きさかるコスモスの花風にそよぎぬ
片平 トシ
鯉汁うましと吸えどこの小粒安道湖畔の湯宿の朝
桜井 京子
一日の仕事終り憩ひつつ風は静もる浜辺を歩く
桜井 英子
婦人連十周年の式典に発足の功の表彰を受く
今野 好子
無花果の甘露煮作り亡き姑の好物にして供えぬかつく
高崎 よし
台風爪跡残す茄子の枝を残暑背にうけ夫と労わる
小山田 つや
寛きつ居間にて付けし日記帳にはや蟋蟀の鳴く音きけりと
寺島 淑子
小春日をふつくら受けておきな児はままごと遊びの母さんとなる
村山 けい
数々の苦難を越へて迎へたる金婚式に胸熱くなる
本内 時江
話さずとも歩けなくともほは笑いと障害の子にいふその母かなし
菅野 八重子

おばあさん

ドライブが好きです



荒和香子さん

(昭和50年9月17日生まれ・中里)

保育さんになりたいと小さい頃から思っていた夢がかない、今年四月から相馬市立相馬愛育園の保育士として活躍している荒和香子さんにインタビューをしました。

◆現在は何歳の子供を担当していますか
◆小学生の女の子を四人みています。

◆仕事の内容は
◆この施設にきた子供たちが普通の生活ができるように手助けをすることですね。

◆朝は子供たちを学校に送り出して、帰宅した子供たちを迎え、お母さん役というか、お姉さん役というか。

◆仕事の魅力は
◆ここに入所してきた子供が段々と皆に打ち解けてきて、表情が明るくなっていくのが嬉しいですね。それから、子供たち一人ひとりの性格を見極めて接していくのが難しく奥深さがあるところも魅力の一つだと思います。

◆仕事の息抜きに、たまの休日は何をしますか
◆ショッピングやドライブに行きます。

◆これからの目標は
◆ベテランの先生方の良いところを一杯吸収しながら、子供たちとの心のふれ合いをしていきたいと思えます。

◆最後に理想の男性は
◆一緒にいて自然でいられる人がいいですね。

みんなの広場

ハッラッ おばあさん

「お天とうさんと仲がよいか日焼けしているでしょ」と、ほほ笑みながら小麦色に焼けたほほを手でおおう佐藤正さんは、娘さん夫婦、お孫さんの五人家族で暮らしています。

「せわしい性格で、じっとしているのが嫌いだから」と、季節の野菜を栽培しては毎日の手入れを欠かさずやり、成長を見るのが大の楽しみだそうです。今の時期になると、五年前から栽培しているいちじくの出荷に追われます。「せんでいなくとも自己流だから実も小さいし、毎日ほんのちよっとしか



佐藤 正さん

(大正7年3月20日生まれ・岡)

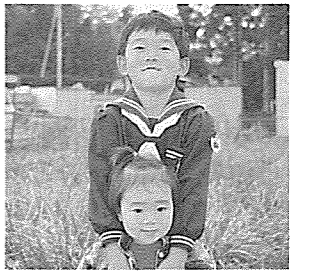
野菜づくりに精を出して健康維持

**皆さんの声を
お聞かせください**

『みんなの広場』は、町民のみなさんに登場していただくコーナーです。広報担当が取材にうかがいますので、その際はよろしくお願ひします。

出荷できないけれど、運動のためにはやっているので構わない。また、日ごろ足腰を鍛えているからでしょうか、ぐいぐいと補助車を押しながら約二キロ離れているスーパーに買い物に出かけたり、散歩に出かけるのも全く面倒に思いません。「今までゼいたくをしたことはないけれど、私はこれで満足しているの」と、最後にいつてくれた正さんの一番の娯楽は、ラジオで漫才を聞くこと。愉快なことが何よりも好きなのだそうです。

土屋翔平くん
(6歳)
俊輔くん
(1歳5か月)



兄弟仲良しの翔平くんと俊輔くん。お兄ちゃんの翔平くんが幼稚園から帰ってくる、またたくまに、やんちゃな二人が大変身。二人で遊ぶことが一番の楽しみです。



秋の妖精 こもれびの中で



外の景色はもうすっかり秋模様。赤、黄色と鮮やか色づいた百合の木の下で遊ぶ子供たちは、まるで、小さな秋を見つけにきた妖精のよう。

(菊地農園さん(岡)が所有する1ヘクタールに植樹されている百合の木)



再生紙使用

発行 編集
〒979-27 福島県相馬郡新地町谷地小屋字萩崎40
新地町・企画振興課 (0246) 211-1111
FAX (0246) 3194 ()

人の動き

- 人口/9,170人 (+10人)
男/4,502人 (+5人)
女/4,668人 (+5人)
- 世帯数/2,355世帯 (+2世帯)
10月1日現在 () は前月比

今月の納税

- 町県民税 第3期分
- 国民年金 11月分



大きく深呼吸する。何だか味気無い。ああそうか、キンモクセイの香りがいつの間にか空気のなかから消えてしまっていたんだ。そのことに気が付いてなんか急に寂しく思う。

ちよっと昔、私が高校生だった時のこと。どこからとなく香ってくるキンモクセイを体全体に受けて学校に通っていた頃のことを思い出す。

キンモクセイの香りは私の心のビタミンなのである。今は、お香をたいて心をリラックス。(M・H)